

ポート 4004 の状況確認と停止方法

■本文書の目的

本文書では、お客様環境にて稼働中の Xerox FreeFlow Core が設置されている環境における、ファイアウォールの設定状況と脆弱性対応のために特定ポートを閉じる手順をご案内します。

■手順

以下の 3 つを順番にご確認ください。

[1. ファイアウォールの設定状況を確認する](#)

[2. 特定ポートの状況を確認する](#)

[3. ファイアウォールのポートを閉じる](#)

1. ファイアウォールの設定状況を確認する

Windows の設定を開き、左側の[プライバシーとセキュリティ]を選びます。

Windows セキュリティをクリックすると、Windows セキュリティダイアログが開きます。

Windows セキュリティダイアログの[ホーム]を開くと、ファイアウォールとネットワーク保護の状況が確認できます。

[ファイアウォールとネットワーク保護]に、緑色のチェックマークがついて、[操作は不要です]との表記があれば問題はありません。

左側の[ファイアウォールとネットワーク保護]をクリックすると、ドメイン/プライベート/パブリックの各ネットワークの設定状況を確認できます。

ご利用中のネットワークに対して、[ファイアウォールは有効です]と表示されていれば、ファイアウォールは有効になっています。

※注記

[ファイアウォールは無効です]となっても、即座に問題があるとは限りません。お使いのネットワーク環境において、統合セキュリティ管理サービスが導入されている場合は、Windows ファイアウォール以外のサービスで保護されている場合があるためです。

その場合は、次のステップにて特定ポートの設定状況をご確認ください。

2. 特定ポートの状況を確認する

WindowsOS に標準で搭載されている PowerShell を使って、特定のポートが接続許可しているかどうかを確認できます。

Windows の検索メニューから[Windows PowerShell]を起動します。
確認したい PC の IP アドレスを<IP>に、確認したいポート番号を<PortNumber>に入
力して、Enter キーを押します。

```
Test-NetConnection -ComputerName <IP> -Port <PortNumber>
```

その結果以下のような応答が出れば、<PortNumber>が接続許可していないことが
わかります。

警告: TCP connect to (<IP> : <PortNumber>) failed

ComputerName	: <IP>
RemoteAddress	: <IP>
RemotePort	: <PortNumber>
InterfaceAlias	:
SourceAddress	: <IP>
PingSucceeded	: True
PingReplyDetails (RTT)	: 0 ms
TcpTestSucceeded	: False

<PortNumber>が接続許可されていれば、以下のように表示されます。

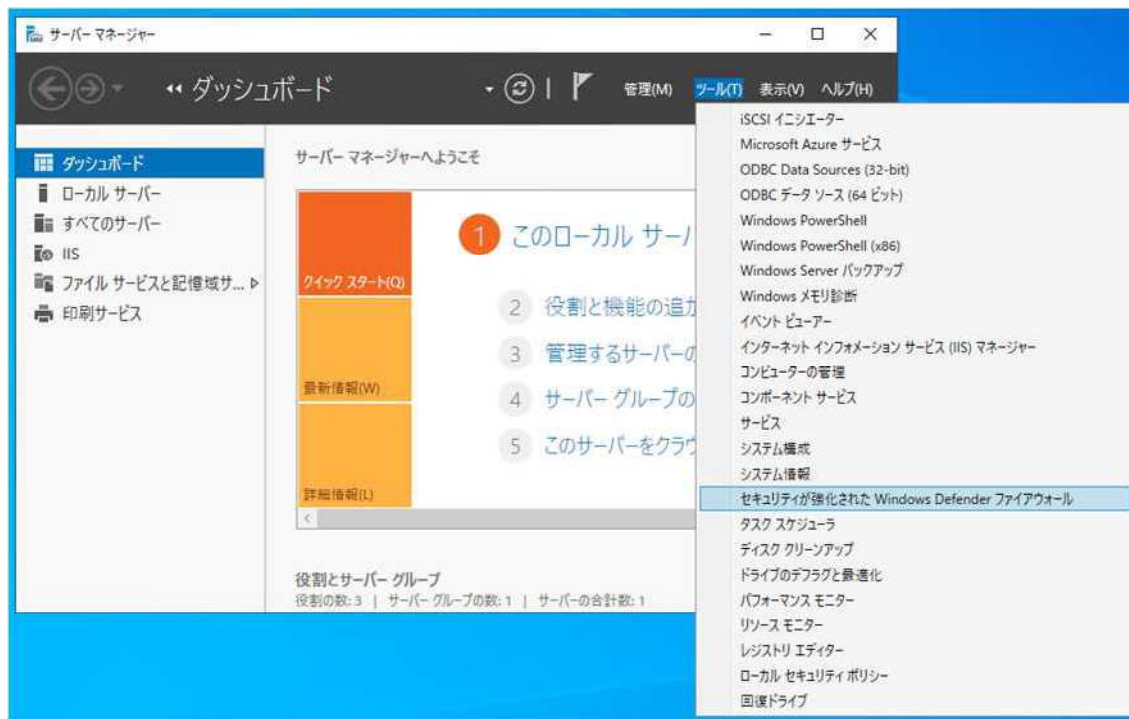
ComputerName	: <IP>
RemoteAddress	: <IP>
RemotePort	: <PortNumber>
InterfaceAlias	:
SourceAddress	: <IP>
PingSucceeded	: True
PingReplyDetails (RTT)	: 0 ms
TcpTestSucceeded	: True

上記の確認の結果、本来であれば接続許可してはならないポートが許可されていた場合に
は、次のステップにて特定ポートを閉じる手順を実施してください。

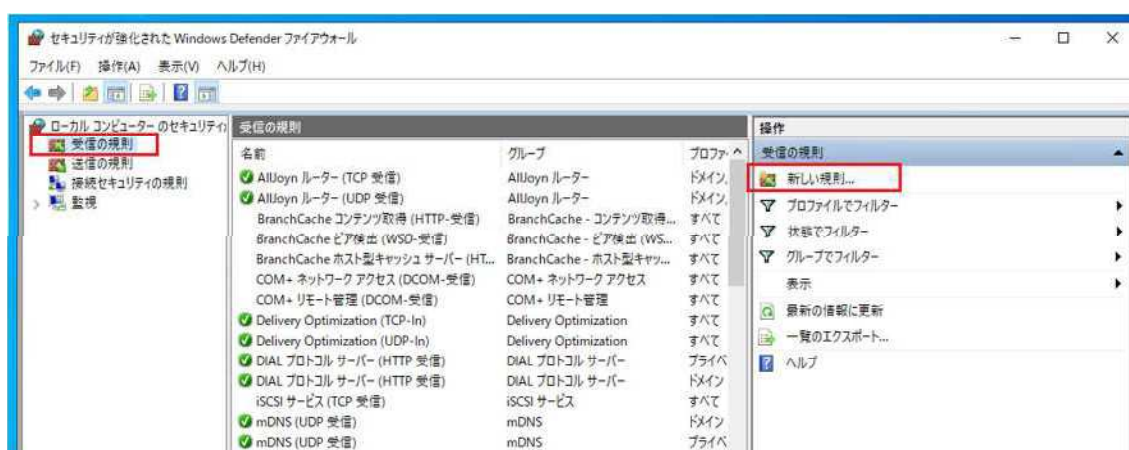
3. ファイアウォールのポートを閉じる

以下は Windows Server 2022 を例にしたものです。

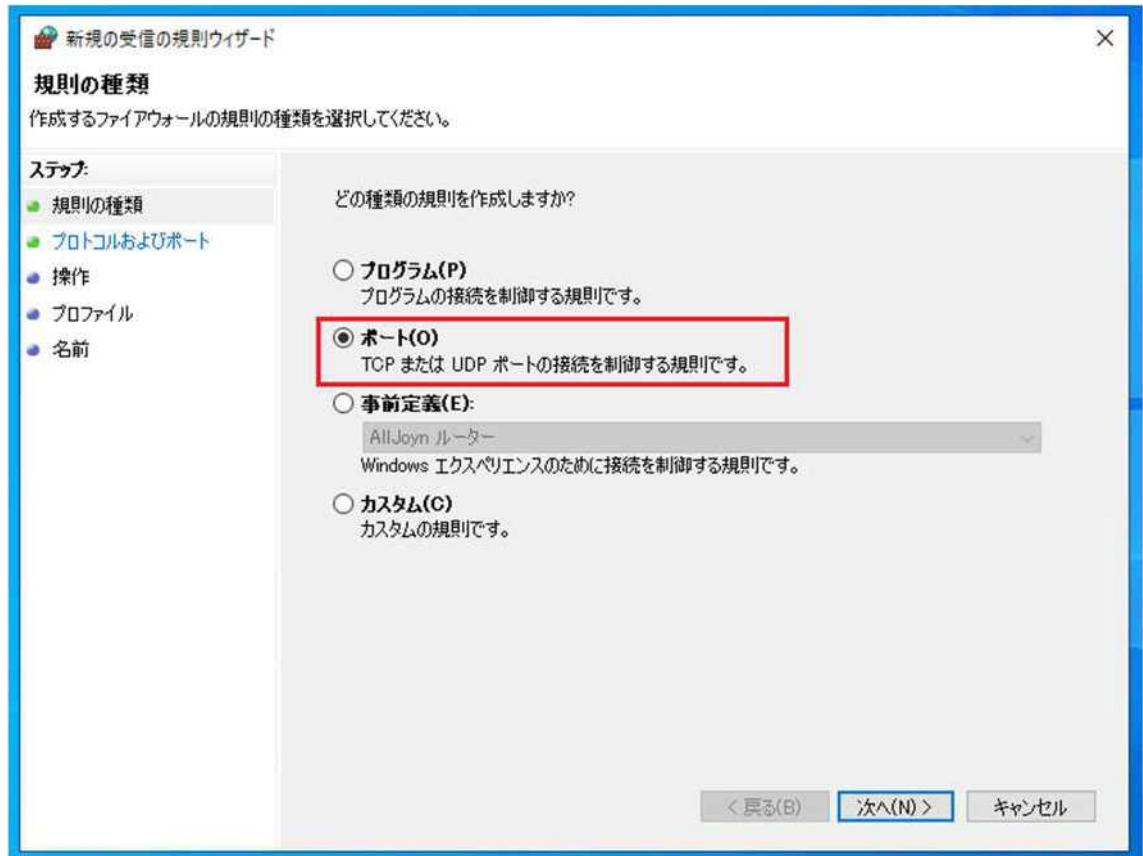
1. スタート>サーバーマネージャーを起動し、ツール>セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール を選択します。



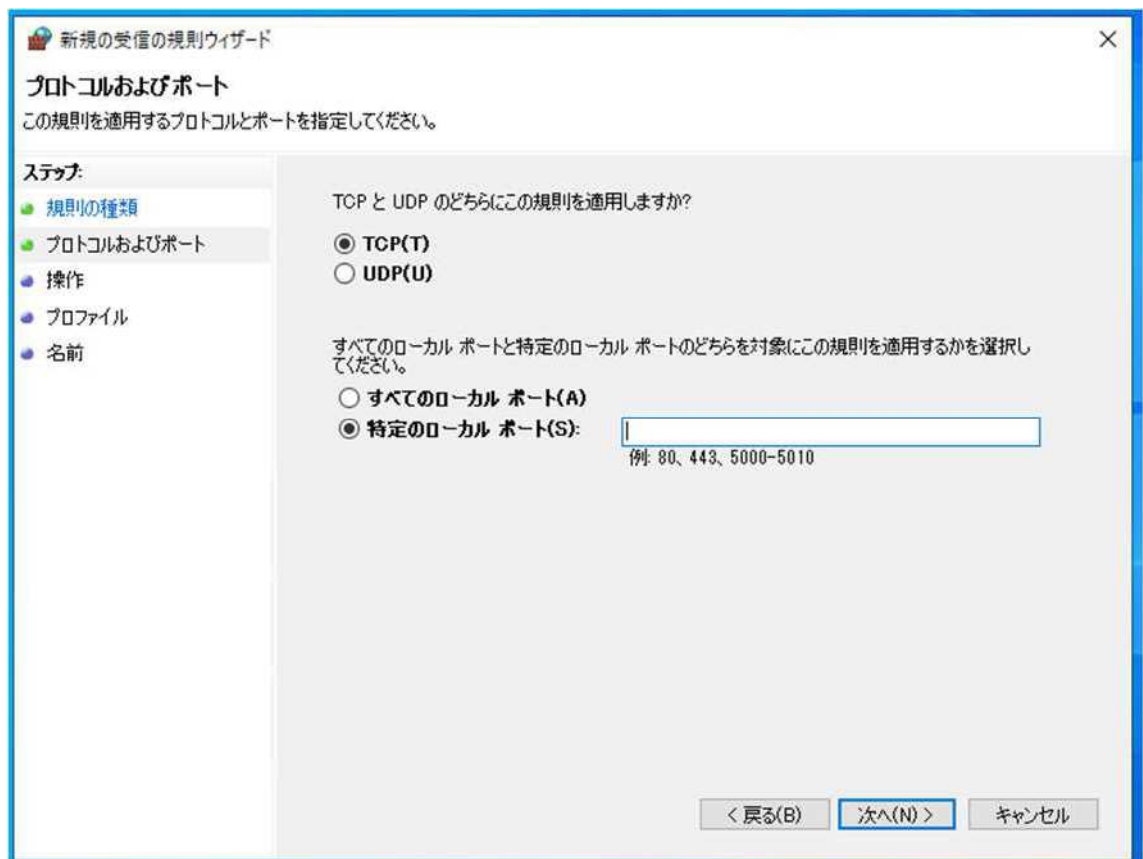
2. 「セキュリティが強化された Windows Defender ファイアウォール」ウィンドウの左スパンで「受信の規則」をクリックし、左スパンの「新しい規則…」をクリックします。



3. 規則の種類 で「ポート」を選択して[次へ]をクリックします。



4. プロトコルおよびポート で「TCP」、「特定のローカル ポート」を選択して、ポート番号「xxx」を入力して[次へ]をクリックします。



5. 操作 で「接続をブロックする」を選択して[次へ]をクリックします。

6. プロファイル で「ドメイン」「プライベート」「パブリック」にチェックを入れて[次へ]をクリックします。

7. 名前 で任意の名前と説明を入力して[完了]をクリックします。

新規の受信の規則ウィザード

名前

この規則の名前と説明を指定してください。

ステップ:

- 規則の種類
- プロトコルおよびポート
- 操作
- プロファイル
- 名前

名前(N):

説明 (オプション)(O):

< 戻る(B) 完了(F) キャンセル

■対象バージョン

Xerox FreeFlow Core 全バージョン

以上

September 2025

FUJIFILM Business Innovation Corp.